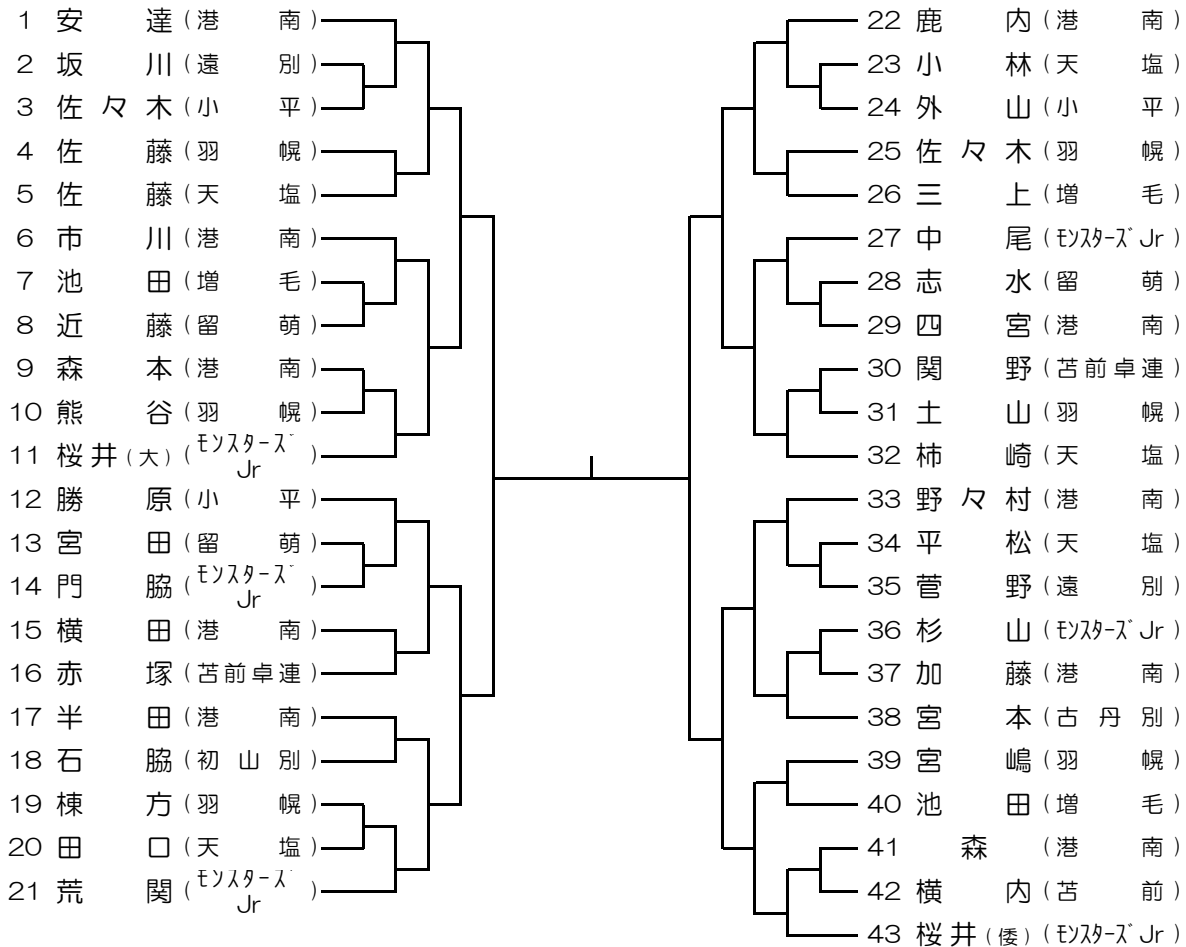
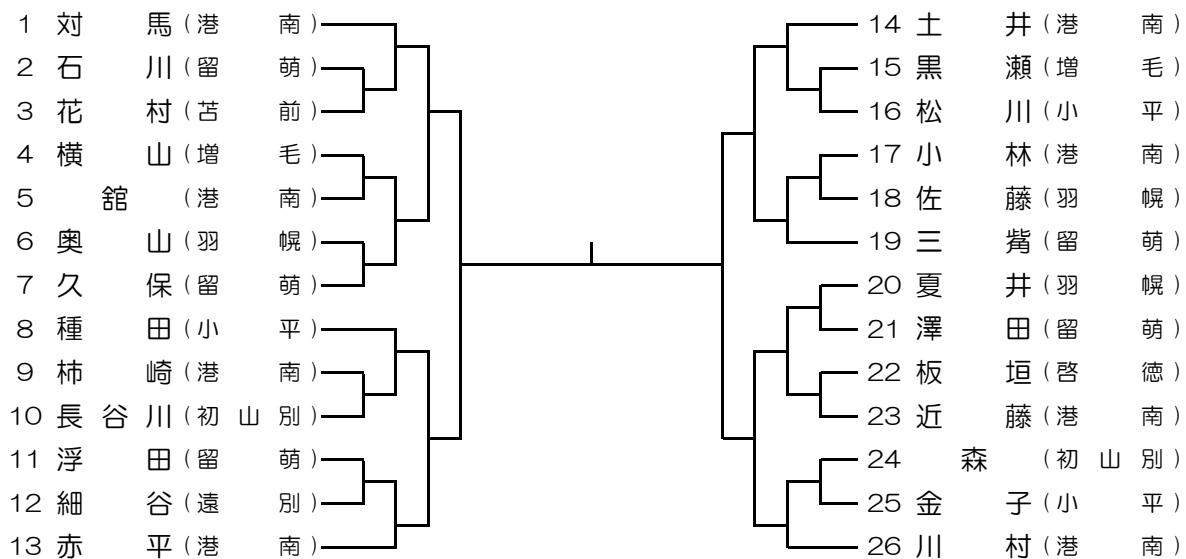


中学男子シングルス(1年生の部) ※カデット13歳以下予選



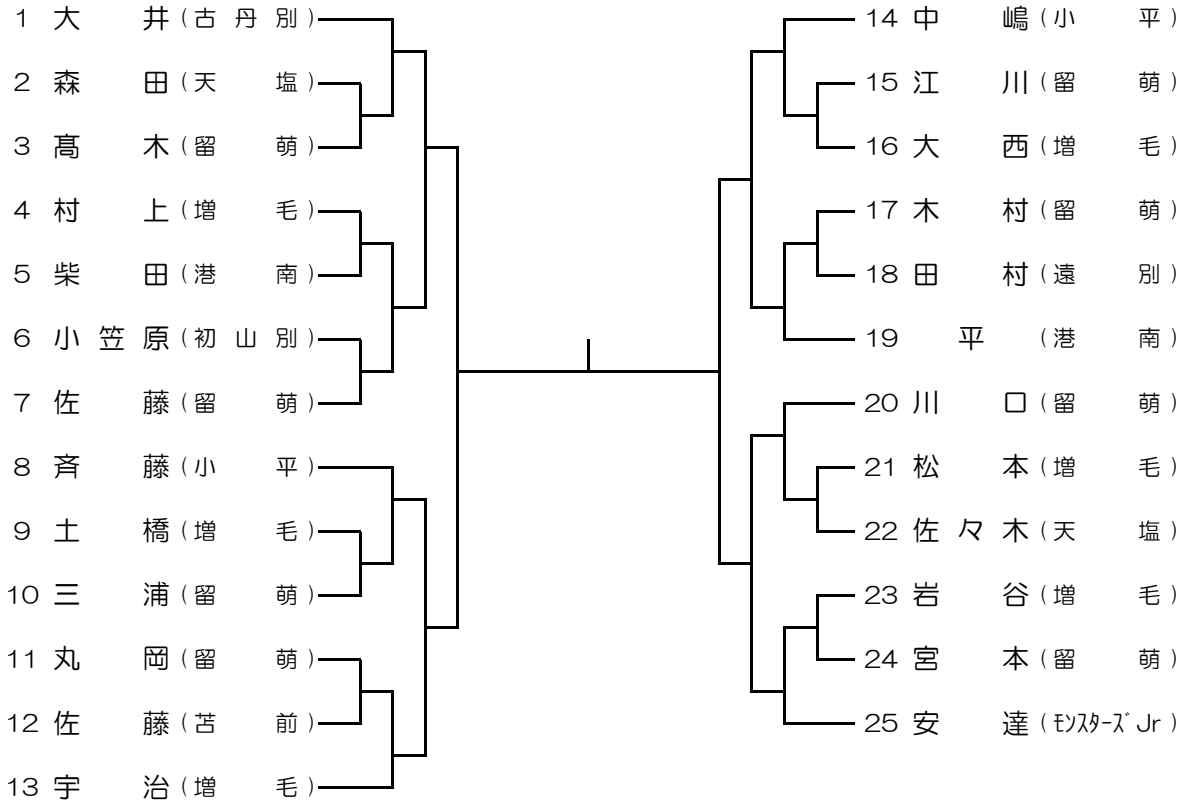
優勝		準優勝	
第3位		第3位	

中学男子シングルス(2年生の部) ※カデット14歳以下予選



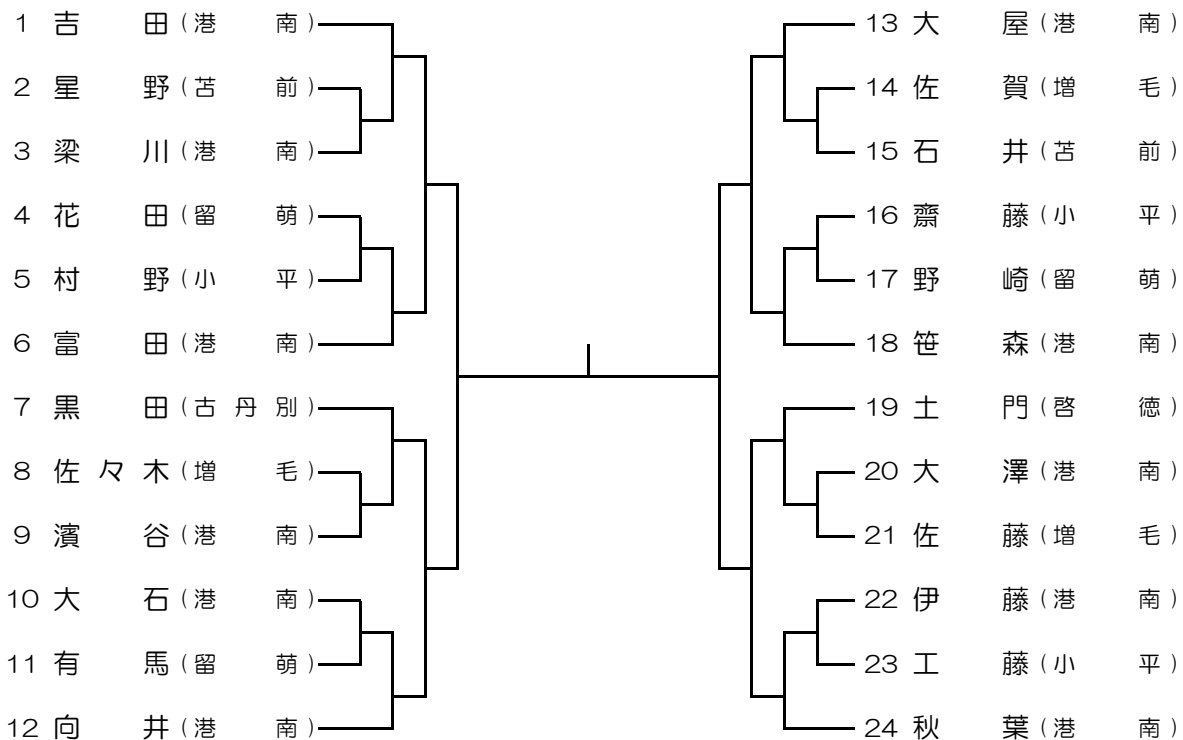
優勝		準優勝	
第3位		第3位	

中学女子シングルス(1年生の部) ※カデット13歳以下



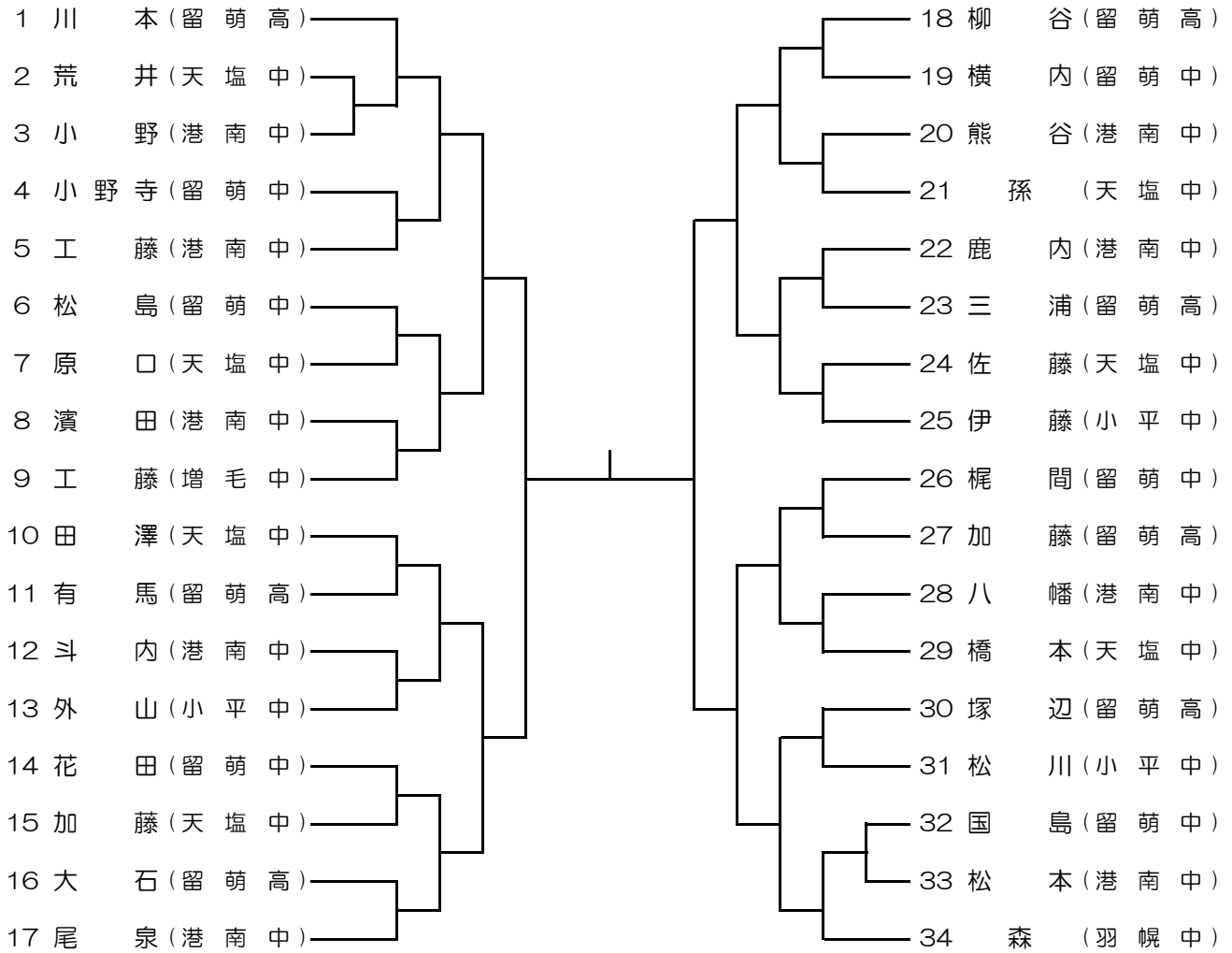
優勝		準優勝	
第3位		第3位	

中学女子シングルス(2年生の部) ※カデット14歳以下



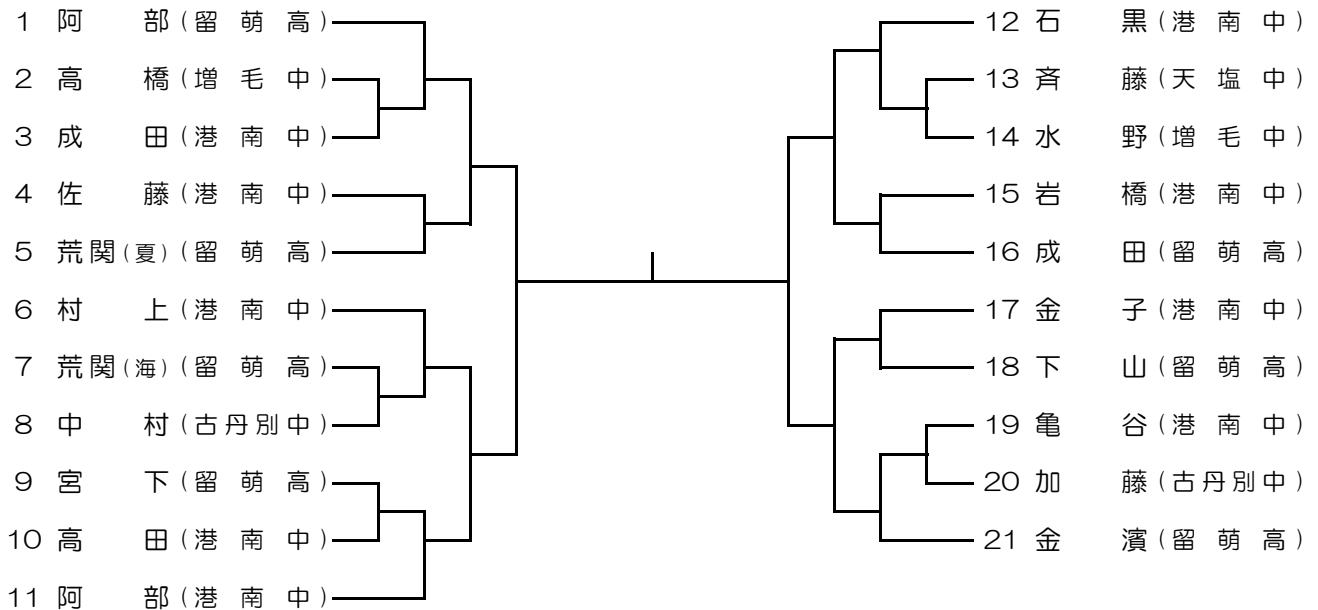
優勝		準優勝	
第3位		第3位	

## 高校男子シングルス (中学3年～)



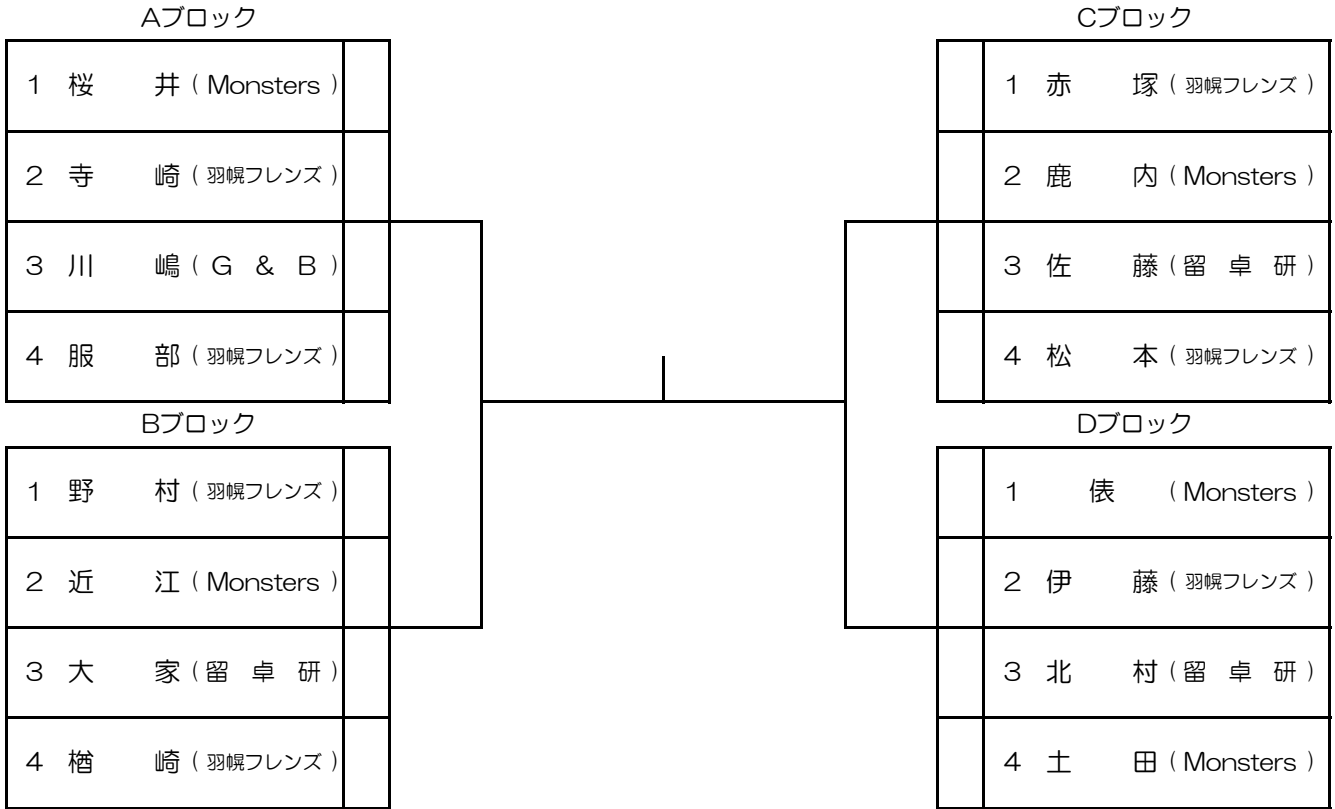
優 勝		準優勝	
第3位		第3位	

## 高校女子シングルス (中学3年～)



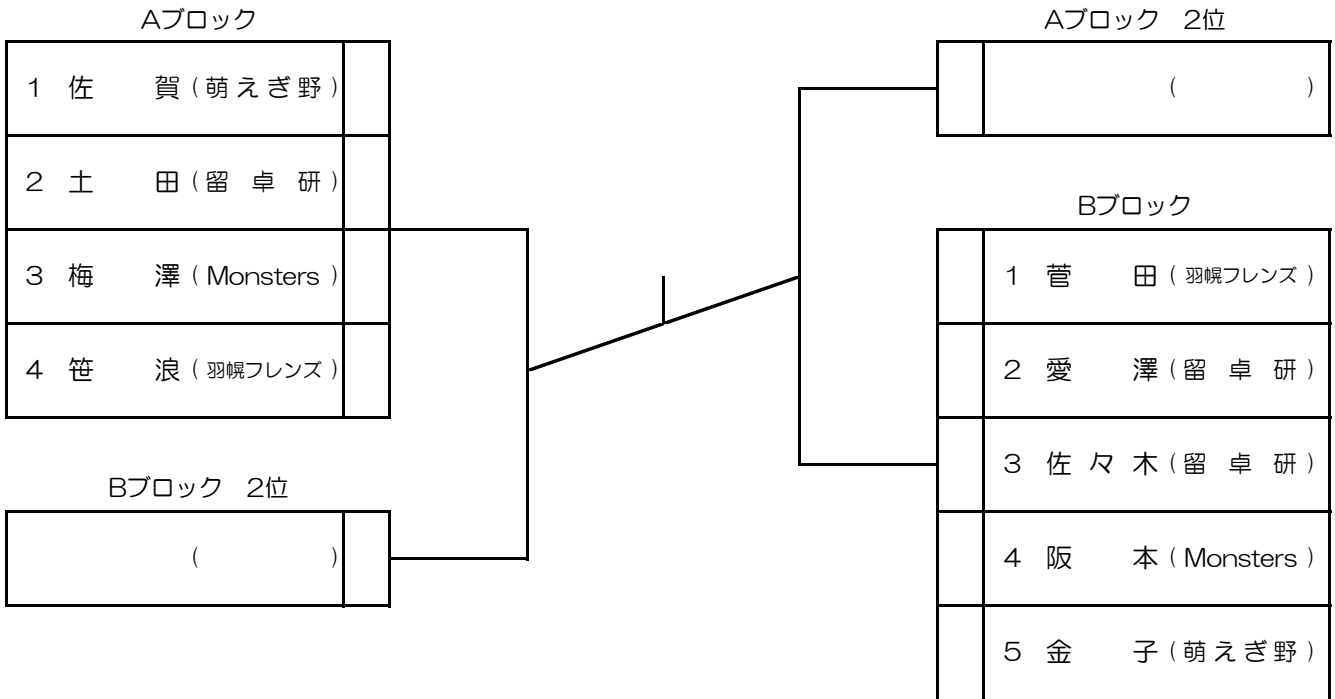
優 勝		準優勝	
第3位		第3位	

## 一般男子シングルス



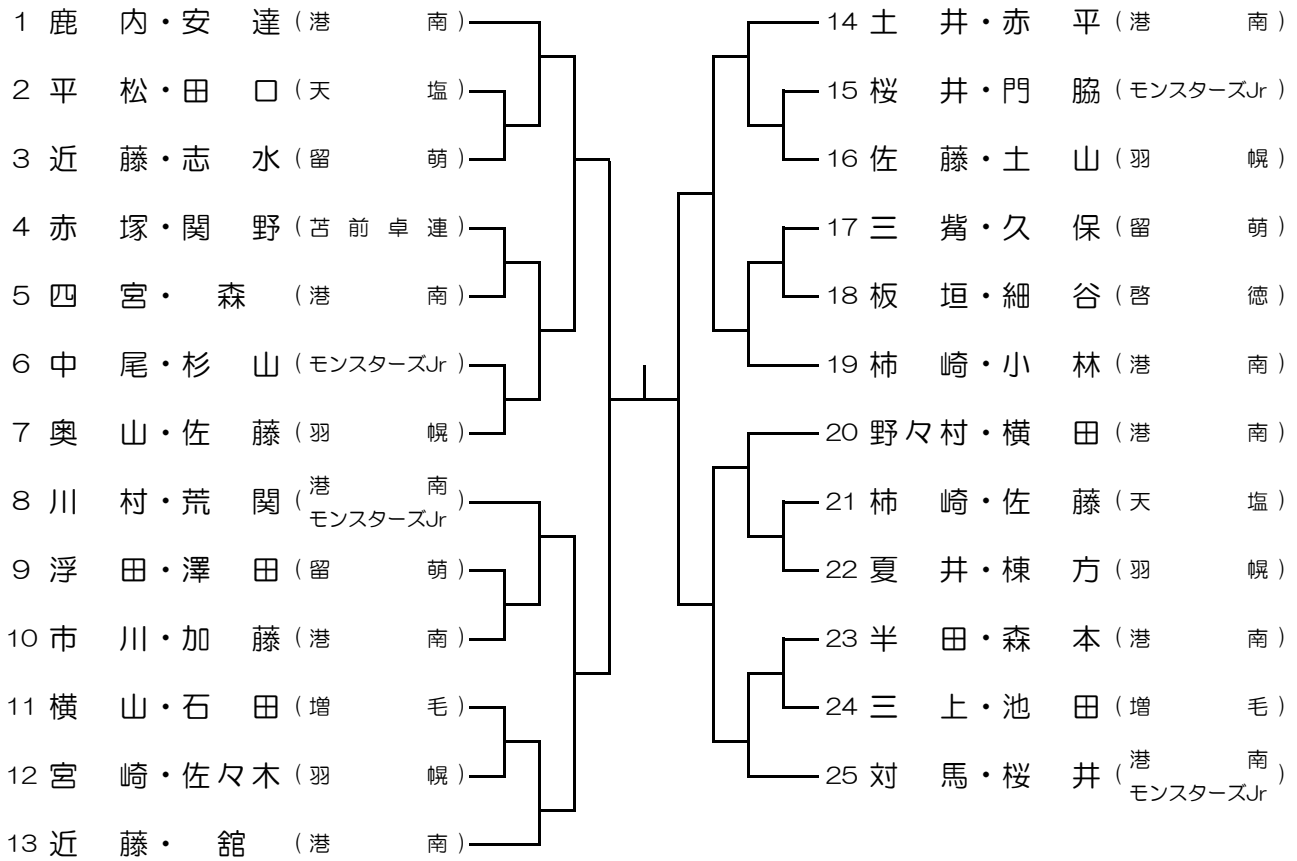
優勝		準優勝	
第3位		第3位	

## 一般女子シングルス



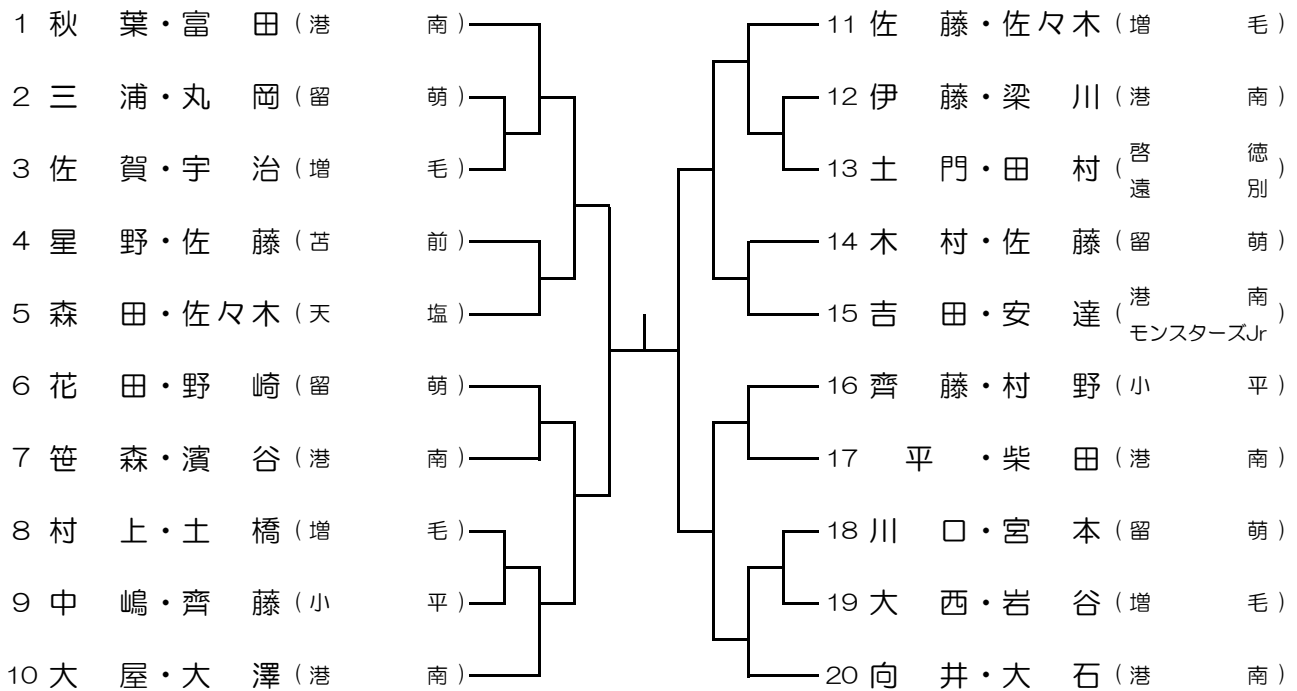
優勝		準優勝	
第3位		第3位	

## 中学（1・2年生）男子ダブルス ※カデット予選



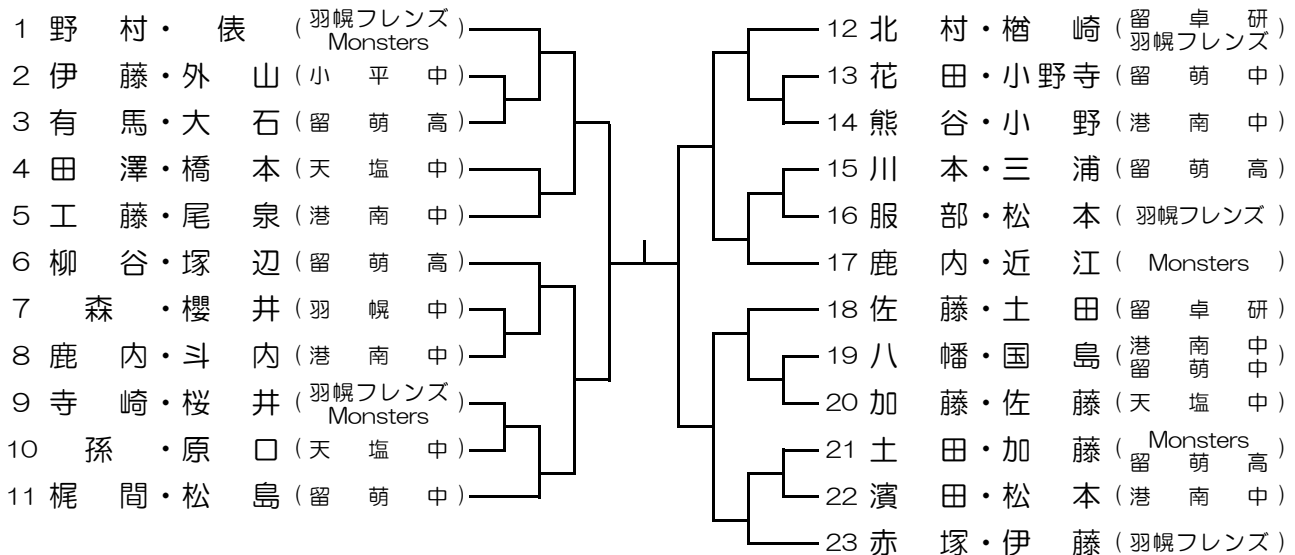
優勝		準優勝	
第3位		第3位	

## 中学（1・2年生）女子ダブルス ※カデット予選



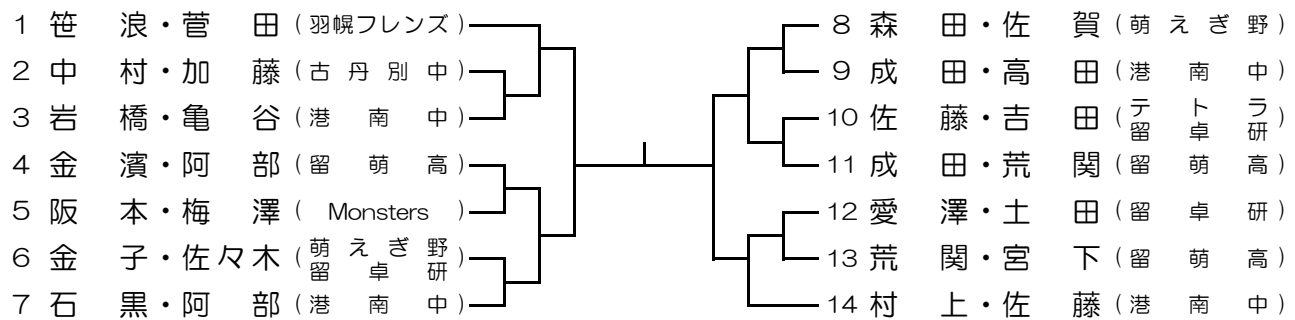
優勝		準優勝	
第3位		第3位	

## 一般男子ダブルス



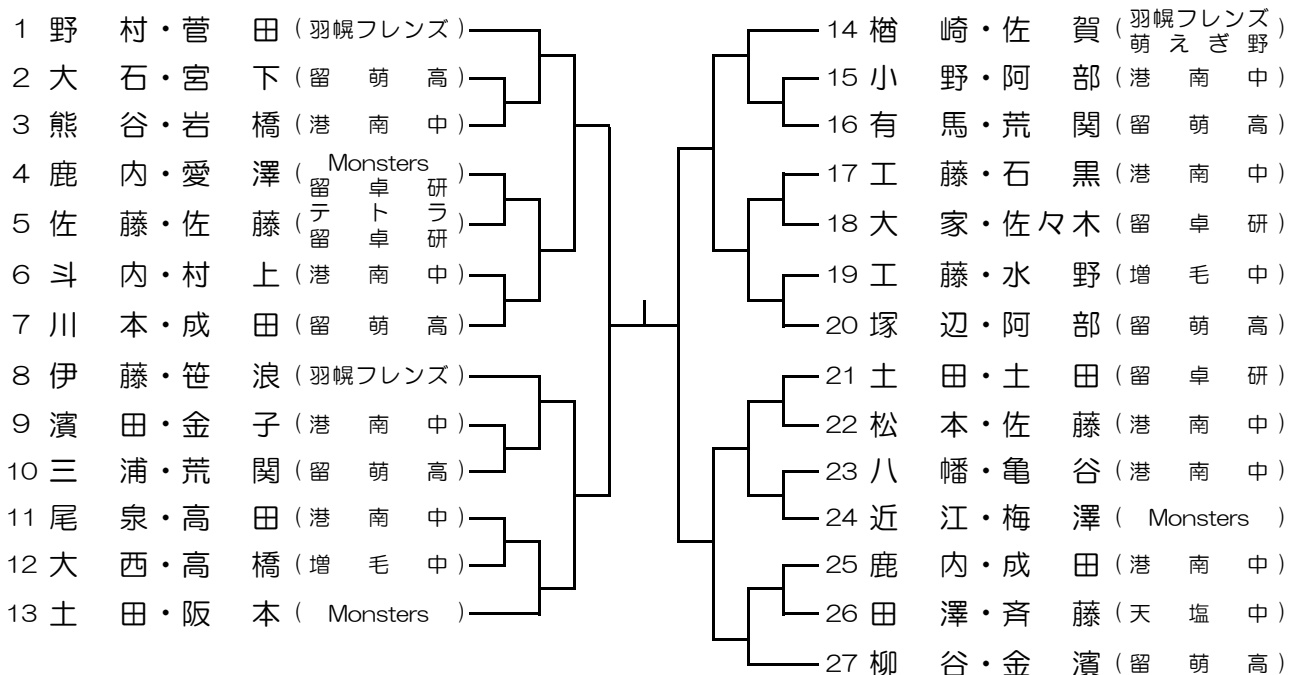
優勝		準優勝	
第3位		第3位	

## 一般女子ダブルス



優勝		準優勝	
第3位		第3位	

## 一般混合ダブルス



優勝		準優勝	
第3位		第3位	

## ◇ 全道大会の開催地と代表枠 ◇

### ◎日程・開催地

大会名	日程・開催地	対象種目	出場枠
北海道選手権(カデット)	9月6日(土)～7日(日)札幌市	13歳以下男女シングルス	各9名
		14歳以下男女シングルス	各9名
		中学男女ダブルス	各3組
北海道社会人選手権 北海道選手権(マスターズ)	8月23日(土)～24日(日)北見市	一般男女シングルス	各12名
		一般男女ダブルス	各6組

※本大会の代表枠決定の基準は、上位者からランキング順に決定する。また、ランキング選手が全道大会出場を辞退した場合は順次繰り下げることとする。

※カデットの部ダブルスについては準決勝敗者同士の代表決定戦を行う(辞退が出た場合はランキング順とする)

※一般の部シングルス、ダブルスの選考基準は社会人(一般)から選考する。

※一般の部に出場する中高生は全道大会出場の選考基準となりません。

## ◇ 競技上の注意 ◇

(留萌卓球選手権大会適用)

◎現行の日本卓球ルールを適用する

### 1. ルール概要

- ・ 試合は5ゲームマッチ、3ゲーム先取で行う
- ・ サービスは2本交代とし、ジュース(10-10)からは1本交代とし2点先取で行う
- ・ ゲーム開始後10分経過しても終了していない場合は促進ルールを適用する(双方のポイント合計が18点以上の場合は適用されない)
- ・ タオルの使用は双方のポイント合計が6の倍数時、セット間の休憩時間のみ使用できる
- ・ 試合中はすみやかにレシーブ、サービスの姿勢をとり、みだりに時間をとらないこと
- ・ ゲーム間の休憩時間はラケットをテーブルの上に置いておくこと
- ・ **サービスは正規のサービスで試合を進めること**

①手の平にボールをのせる ②投げる前に必ず静止する ③16cm以上真上に上げる ④投げ上げる時にボールが台の高さ以上である ⑤落下時にボールに打球 ⑥打球の際、ボールを体の一部等で隠さない

### 2. ボール、ラバー、ラケットについて

- ・ 使用球は「ホワイト」とする
- ・ ラバーはラケット本体よりも大きかったり、小さかったりしないこと
- ・ ラケット本体のエッジの周りに施す縁取りテープは、ラバーの上に出てはいけない
- ・ シェークハンドラケットの両面は赤・黒の異なる色のラバーを貼り付けること
- ・ ペンホルダーラケットの裏面は表面と異なる色のラバーもしくは塗色すること(木目色は望ましくない)
- ・ JTAAまたはITTFマークの付いたラケット、ラバーを使用すること。マークのないものを使用する場合はあらかじめ審判長の許可を受けること

### 3. 服装について

- ・ 競技用服装は原則、半袖、半ズボン(スカート)を着用し、ITTA公認のウェアを着用することが望ましい
- ・ ゼッケンは26年度日卓協指定のものまたは、規定サイズのものを背中に付けること

### 4. 試合の進行、アドバイス等について

- ・ 試合でコールされた選手は速やかにコートに入りゲームを行うこと(ゲーム前のラリーは1分以内とする)
- ・ **ゲーム間の休憩、アドバイスは1分以内とする(厳守)**
- ・ ゲーム進行中のアドバイスは禁止とする

### 5. その他

- ・ 審判は敗者審判を適用する。ただし1試合目は審判長が指名した者が審判を行う(試合終了後、敗者が審判からバインダーを受け取り、速やかに本部席に持って行き次ゲームの審判を行う)(基本、1人審判となるが、ルール、カウント等、判断が困難な場合は2人審判で行うこと)
- ・ 本大会はタイムアウト制を適用しない

※下線の項目は留萌卓球協会が適用するものであり、全道・全国大会では適用しないものがあります。